



第39号

発行 令和元年8月

公益社団法人  
向日市シルバー人材センター

〒617-0006

京都府向日市上植野町南開 66-1

TEL : 075-932-3987

FAX : 075-934-8600

URL : <http://muko-sjc.com/>

e-mail : [muko@sjc.ne.jp](mailto:muko@sjc.ne.jp)



令和元年5月20日 会員表彰(令和元年度定時総会にて)

受賞おめでとうございます

- |     |   |   |   |   |
|-----|---|---|---|---|
| 上 鷄 | 森 | 寺 | 物 | 会 |
| 植 冠 | 本 | 戸 | 集 | 員 |
| 野 井 | 町 | 町 | 女 |   |
| 町 町 |   |   | 町 |   |
| 植 渡 | 中 | 上 | 吉 | 松 |
| 田 邊 | 家 | 田 | 村 | 田 |
| 善 康 | 慶 | 明 | 戦 | 竹 |
| 久 勝 | 夫 | 晃 | 次 | 清 |
|     |   |   | 彦 | 夫 |
|     |   |   | 夫 | 雄 |
|     |   |   | 義 | 介 |

- 事業所
- 株式会社 京都衛生開発公社
  - 学校法人 京都西山学園向日幼稚園
  - 学校法人 京都西山学園京都西山高等学校
  - 社会福祉法人 向日福祉会
  - 向日神社
  - 社会福祉法人 物集女福祉会

受賞者の皆さん

長年にわたりセンターに就業機会を提  
供していただいた事業所6社と、会員と  
してセンターの基本理念である自主・自  
立・共働・共助のもと、豊かな知識と  
経験を活かし、センターの発展に寄与さ  
れた12名の方が受賞されました。



# 設立30周年記念式典

5月20日(月)、イオンモール京都桂川イオンホールにおいて、向日市シルバー人材センター設立30周年記念行事として、〈第1部〉記念式典、〈第2部〉定時総会、〈第3部〉記念講演を開催いたしました。式典では、安田向日市長、永井向日市議会議長、山本京都府山城広域振興局副局長、木村衆議院議員、石黒京都府シルバー人材センター連合会会長、武田京都七条公共職業安定所長にご臨席いただき、ご祝辞を頂きました。



開会のあいさつをする廣田理事長



安田向日市長に祝辞をいただきました

また、永年会員としてシルバーの発展に貢献いただいた会員12名と、当センターの発展に多大な協力をいただいた発注者6社に対し感謝状を贈呈いたしました。

廣田理事長は「令和」という新しい時代を機にもう一度原点に立ち返り、活力ある地域づくりに貢献するため、より一層就業機会の確保や提供に努め、事業の拡充に向けて努力してまいります」とあいさつしました。



長年、お世話になっている事業所に感謝状を贈呈しました



会員を代表して表彰を受ける渡邊勝さん

# 定時総会

定時総会は、会員368名の内、出席者286名(会場出席者87名、委任状・議決権行使書提出者199名)により行われました。報告・議案事項は次のとおりです。

- 報告第1号** 平成30年度収支補正予算について
- 報告第2号** 令和元年度事業計画について
- 報告第3号** 令和元年度収支予算について
- 議案第1号** 平成30年度事業報告について
- 議案第2号** 平成30年度収支決算報告について  
監査報告
- 議案第3号** 理事長への権限委任について

以上、提案された各議案については、満場一致ですべて承認されました。

なお、平成30年度の契約金額は前年度と比べ公共事業で12.1%の増、民間事業で5.3%の増、全体として、1,424万円、率にして、8.6%増となり、単年度収支は640万円余りの黒字となりました。

また、会員数は、年度末で393名と、前年度に比べ27名の増加となりました。

# 記念講演



「カリスマ添乗員」平田進也氏をお招きし、記念講演会を開催しました

記念式典、定時総会終了後、浪速のカリスマ添乗員で有名な平田進也氏をお迎えし、記念講演を行い、会員の他、一般からも参加者を募り約180名の皆様にご来場いただきました。二度の人生、楽しく生きよう！」をテーマに添乗員の経験談等たくみな話術で、会場内は大きな笑い声に包まれました。

また、当センター会員の方々が日頃から楽しんでいる趣味の写真、絵画、手作り作品等を募集したところ、21名の方から39作品を出品していただき、会場内を彩ることができました。今回の講演会に参加して頂いた皆様、アンケートへの協力、作品展へのご協力ありがとうございました。

## 参加者感想

- こんなに笑ったのは久しぶり。お話が楽しく感激しました。
- あつという間の時間でした。とても有意義でした。
- 笑うことは生きていくうえで最高の要素だと思います。
- パワーをいただきました。
- 良かった。またこの様な講演聞きたい。

会員と一般の方、合わせて約180人が参加し、会場は笑いで包まれました



絵画・写真・書道・工作等、たくさんの作品を出展いただきました

# 会員表彰 ～受賞者の声～

## 感謝をこめて

寺戸町 松本 明彦

この度、向日市シルバー人材センターの設立三十周年記念で、イオンモールにて表彰して頂き、心より感謝申し上げます。



シルバーの会員となつて十五年、交通指導員をメインに、向日市でのさまざまイベントをもお手伝いをさせて頂いております。自分の健康と働くよろこび、また、人々とのコミュニケーションを楽しみながら、日々、頑張っております。交通指導員として、学校の登下校中の児童たちの見守り、子どもたちが安心・安全で通学できるように地域の人たちも無理なく見守って欲しいと思っております。子どもたちは、国の宝・向日市の宝であります。子どもたちから、元気をもらってしっかりと見守っていきたくと思っております。皆様方のお力添えで表彰して頂き、誠にありがとうございます。これからの向日市シルバー人材センターのご発展を心より、ご期待申し上げます。

〈追伸〉記念講演は、面白おかしく大変楽しゅうございました。日頃のストレス解消となり笑顔でピース！ありがとうございました。

## 受賞者の声

物集女町 本多 庸義

毎月シルバー事務局から連絡をいただく仕事の予定をカレンダーに赤丸印を打ちます。



これが私の月間予定表になります。このたび永年勤続表彰をいただき、ありがとうございます。ここまでこれたのも事務局スタッフの皆様、そして会員の人達のご支援があったからです。お礼を申し上げます。さて、いろいろな仕事を紹介、担当させていただきました。その中でも、スマホ販売店の駐車場管理業務は大変でした。ドライバーの皆さんは自分の考えや行動がいつも正しいと思っている人が多いからです。放課後サポート事業に関して、昨今交通ルールを守って登下校している子ども達が事故に巻き込まれる…こんな理不尽あつていい筈がありません。おわりに適度の仕事とのかかわりは心身の健康に良いと考えてます。これからも微力ですが仕事をとおして地域社会の人々のお役に立てたらと思っております。

## シルバー人材センターとの 出会いから今日迄を 振り返って

寺戸町 佐藤 輝雄

この度、名誉ある賞の席を頂きました。ありがとうございます。私が初めてシルバー人材センターの事を知ったのは、既に会員の友人からでした。現役を退職してから約2年程経過したころでした。その頃は、退職前より元気な状態だったので申し込んでみたのが始まりでした。ところが、申込んで早々に思わぬ業種の依頼でした。その当時は、シルバーの会員が介護補助の送迎車の運転をするのが初めてだったかも。私個人も地域の道路事情も疎く、休日には自転車で見に行きました。その当時は、介護の業種があまり浸透していませんでしたが、それでも四年足らず車椅子を押ししたりと、職員さんの協力を得て終えました。その後、電話帳の袋詰め。この時は、競争になつて手が動かなくなる経験や、大手工場



の守衛兼受付業務、その他諸々と更には農家組合の受入れ業務、又現在も続けさせて貰っている会館の管理業務、これらも全て元気で過ごせているのと、長期に亘つてシルバー人生センターの職員一同の協力があつての事と感謝しています。今後とも少しでも地域に貢献できるように頑張りたいと思っております。会員の皆様、今後ともよろしくお願ひいたします。最後になりましたが、シルバー人材センターの益々の発展を祈念してお礼の言葉とします。

# 安全・適正就業委員会

6月7日(金)に令和元年度第1回安全・適正就業委員会を開催しました。

会議では、安全パトロールなど今年度の活動予定をはじめ、安全標語の選出、全国の重篤事故の発生状況、熱中症対策など安全就業の取り組みについて報告がありました。

また、当センターの事故発生状況に基づき、職種別就業中の問題点について議論を行いました。



交通指導業務の現場でパトロールを行う委員

分別収集の現場でパトロールする委員



## 事故報告

平成31年1月から7月に発生した事故は次のとおりです。

- 植木剪定業務中、家屋の出窓で頭部を打ち出血し、頭部切傷3針縫う。
- 就業終了後、自転車で帰宅途中、マンホールで滑り転倒し、股関節打撲。
- 自転車で配布業務中、歩道の縁石の段差で転倒し、鎖骨を骨折。

## シルバー保険

シルバー人材センターでは、会員の皆様に安心して就業していただくため、就業中にけがなどを被った場合に補償を行う「傷害保険」と、就業中に他人の身体や財物に損害を与えた場合に補償を行う「賠償責任保険」に加入しています。

### 【傷害保険】

給付内容は「通院保険金」「入院保険金」「死亡保険金」があります。

### 【賠償責任保険】

(他人への身体への賠償) 5億円 (財物の賠償) 1事故5千万円  
※適用範囲がありますので、詳しくは事務局にお問い合わせください。

## 安全標語

当センターの  
伊田会員が  
最優秀賞を受賞!

安全標語の募集にたくさんのご応募をいただきありがとうございました。

集まった26作品を委員会にて審査し、その中から2作品を当センター代表として京都府シルバー人材センター連合会「安全・適正就業委員会」へ推薦しました。その結果、伊田会員の作品が最優秀賞に選ばれました。

### 京都府シルバー人材センター連合会 令和元年度安全標語受賞作品

最優秀賞 慣れる程 安全確認 もつ一度  
向日市 伊田勝行

優秀賞 慣れてきた 心の隙に 潜む事故  
宮津与謝 尾上たみ枝

優秀賞 新時代 目指そつみんなで 事故は0(ゼロ)  
南丹市福祉 澤田 肇



(カッター)  
上植野町 谷英夫

# 熱中症予防のために

## 暑さを避ける

### 室内では

- ▼ 扇風機やエアコンで温度を調整
- ▼ 遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- ▼ 室温をこまめに確認
- ▼ WBGT値(暑さ指数)も参考に

### 外出先では

- ▼ 日傘や帽子の着用
- ▼ 日陰の利用、こまめな休憩
- ▼ 天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える

### からだの蓄熱を避けるために

- ▼ 通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣類を着用する
- ▼ 保冷剤、氷、冷たいタオルなので、からだを冷やす

### こまめに水分を補給する

室内でも、外出でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分を補給しましょう。大量に発汗する状況では、経口補水液など、塩分等も含んで補給しましょう。



## 熱中症の症状

- めまい、立ち眩み、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い
- 頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、いつもと様子が違う

### 重症になると...

- 返事がおかしい、意識消失、けいれん、からだ熱い

## 熱中症が疑われる人を見かけたら

### 涼しい場所へ

エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など、涼しい場所へ避難させる

### からだを冷やす

衣類をゆるめ、からだを冷やす  
(特に、首の回り、脇の下、足の付け根など)

### 水分を補給

水分・塩分・経口補水液などを補給する

自力で水が飲めない、意識がない場合は、すぐに救急車を呼びましょう！

# 自転車保険加入が義務化に！

平成30年4月から自転車利用者の自転車保険加入が義務になりました。

詳しくは、きょうと自転車保険専用コールセンター  
(電話0570-001-382)へ

## 自転車保険とは

自転車の利用に係る交通事故により生じた他人の生命または身体の被害に係る損害を補償するための保険または共済をいいます。

## まずは保険加入状況の確認を！

自転車保険には、自転車保険という名称がついているもののほか、自動車保険、火災保険、傷害保険の特約や、職場やPTA等で加入する賠償責任保険など様々な種類があります。

また、自転車販売店で点検整備した自転車に貼られる「TSMマーク」に付帯する傷害保険・賠償責任保険もあります。

加入漏れや重複加入を防ぐため、まずはご自分の保険加入状況をご確認ください。



# 交通安全講習会

3月8日(金)向日市民体育館において、向日町警察署より大西巡査部長を迎えて「高齢者の交通安全について」とのテーマで講習会を開催し、会員30名が受講しました。

今回の講習会では、交通安全についての講義をはじめ、DVD鑑賞や反射神経テストを通じて、交通事故から自分を守るために注意すべきことを再認識しました。



体を動かしながら交通ルールやマナーの再確認をしました。



反射神経テストを体験し、反射神経年齢を測定しました。

会員の皆様は、就業場所まで自転車で移動することが多く、そのうちの80%の会員が移動中に危ないと感じたことがあると答えています。

受講後のアンケートでは、「自転車での走行法を再認識しました」「体験講習が大変良かった」「急いでいると守れないこともあるので、十分に注意しようと思う」などの感想が聞かれました。

当センターでは、今後も会員の皆様の交通安全意識の高揚を図り、交通安全の未然防止に努めてまいります。

## 高齢ドライバーが安心して運転するには？



日頃からの安全運転と、様々な講習会などを利用して運動能力のチェックを

高齢ドライバーが増えている中、高齢者が交通事故の「加害者」となるケースも増えています。安全な運転を心がけるために、次のようなことに気をつけましょう。

### 高齢ドライバーの皆さんへ

加齢による身体機能の低下によって、ハンドルやブレーキ操作が遅れて事故を起こすこともあり得ることを認識したうえで、早めのライト点灯や安全な速度での運転を心がけましょう。また、交通安全講習会や実技研修、運転適正検査なども活用して自分の運転能力をチェックしましょう

### 「高齢運転者標識(高齢運転者マーク)」の表示

70歳以上のドライバーが運転する車に表示することができます。周囲の自動車運転者は、マークをつけた自動車に配慮することが義務づけられます。

そのほか、運転に自信がなくなったり、家族から「運転が心配」と言われたりしたら、勇気を出して免許の自主返納も考えましょう。

※従来のマークも当面使用することができます。

高齢運転者標識  
(高齢運転者マーク)



高齢運転者標識  
(高齢運転者マーク)



# 接遇マナー研修



「楽しく学ぶマナー」の演題どおり、分かりやすい楽しい講習でした。

一般社団法人日本OJTインストラクター協会より、東田圭世先生をお招きし、1月29日(火)、向日市福祉会館で接遇マナー研修を開催しました。会員33名及び事務局職員4名が受講し、接遇マナーの大切さを再認識しました。

研修では、「楽しく学ぶマナー」上手にコミュニケーションをとりながら働きましょう」と題し、マナーとは、好印象の5原則、相手のペースに合わせて信頼を築く、など具体的にわかりやすい内容で、受講した会員の皆さんも大変参考になったと好評でした。

## 挨拶はコミュニケーションの第二步！

「挨拶」⇓「挨」には心を開く 「拶」には相手に近づく という意味があります。

### 挨拶のポイント

あ あかるく、アイコンタクト

い いつでも

さ さきに、さわやかに

つ つづけて



### 受講者の感想

- 常に笑顔で接することを心がけます。
- 自分自身を振り返るきっかけになりました。
- 自分では完璧に近いと思っていたマナーが、まだまだ学ばべき点のあることを再確認いたしました。
- 仕事をする上だけでなく、家や家の周りで生活していく中など全てにおいて必要なことだと思えました。
- もう少しロールプレイのようなやりとりがあっても良かったかも。



受講者の皆さんも自然と素敵な笑顔がこぼれていました。



# 会員のひろば

## 最近、農作業で汗かいています

寺戸町 梅村 秀樹

私は現役の時は、日本電池（GS ユアサコーポレーション）に勤めていました。戦友とでもいうのか特に仲の良い親友がいて今も付き合っています。その彼が50歳位から畑を借りて野菜を作っていました。収穫した野菜を何時も帰りに私の家に（食べてやと届けてくれます）ありがとうと、美味しく戴いていました。その彼が2月頃に体調を崩して入院しました!!



あんなに元気やったのにと驚きです。そして見舞いに行った時に「退院しても畑をする自信がない」と言って、畑を手放すのも悔しいし皆良かったら手伝ってくれへんか？皆というのは以前の仕事仲間です。（おじさん4名 おばさん2名です）旅行やカラオケに行ったりグループです。全員OKという事で手伝うのは良いけれど素人ばかりで何をしたらいいのか？そして無事、彼は退院できました。

そして、彼の指導の下、農作業はスタートしました。日曜の朝から昼までと決めて草抜きから土壌づくり、苗の植え付けまで2か月程かかりました。畑が広いの慣



れない作業で足腰が筋肉痛で大変でした。夏は、「キュウリ、ナス、トウモロコシ、トマト、スイカ」等、秋は、「サツマイモ、カボチャ、サトイモ」等 植えつけました。

6月に入ってから、夏野菜の収穫が出来るようになり「キュウリ、ナス、豆」他が採れて嬉しくなりました。筋肉痛も忘れます。今までは、貰うばかりで作業の大変さも分からなかったけど自分が体験して初めて分かりました。彼には今までありがとうと心から感謝です。

※休憩時間には皆が持ち寄ったお菓子でコーヒータムです。世間話や作業の勉強や来週の予定等、楽しい一時です。最近、彼も体調が大分戻ってきたと聞いてひと安心です。これから何時まで出来るか分かりませんが、体調が続く限り頑張ってみようと思っています。

## 痛かった足

鶏冠井町 中西 翠



何年も前から、足の痛みを感じていましたが、電気治療と注射で良くなると思いきや整形外科に通っていましたが、昨年10月にとうとう歩けなくなり、他の病院で受診を受けたところ、人工関節を入れるように言われました。手術を勧められた時は、ドキッとしましたが、けれど手術をして治るものならば思い切っして頂こうと決心をして全てを医師に任せしよと心を決めました。

娘が「先生、お願いします」と、頭を下げてくれた時はホッとして足をなでながら涙が流れました。何も知らずに受診したのに、とてもやさしい先生に会うことができました。先生は「病院でお正月を迎えるのは嫌だろうから」と言って、手術を一月十日と決めてくださいました。手術のた

めの検査が続き、その為に娘と二人で病院に通いました。二度、力をつけようと2人でホカ弁を食べたことも良い思い出になりました。

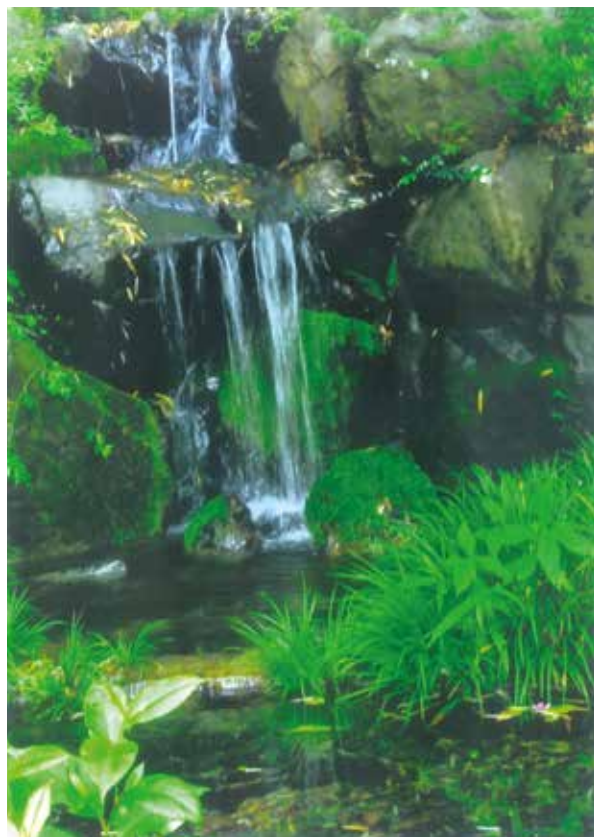
いよいよ、一月十日の朝は来ました。緊張で、もう何も分かりません。手術室へ連れていかれることは分かりましたが、それから先は何も分かりません。ふと、娘が「お母さん」と大きな声で呼んでくれたように思い、気がついたら手術は終わっていました。時間がたち足を見ると、包帯に包まれ血がにじみ、見るからに哀れに見えました。そんな時、ご近所の人や、友達が来てくれてとても嬉しく、大きな元気やお力を頂きどれ位嬉しかったか分かりません。忘れることは出来ません。ありがとうございました。

しばらくすると今度は、リハビリ専門の病院に移ることになりました。リハビリ室を見たとき「何、こは」と思うくらい、広くて明るくて大きな所で大勢の人が訓練を受けていました。150mを歩くところもありました。1日、2個から3個のリハビリを私も受けました。痛くて泣いたときもありました。でも、1日でも早く家に帰りたいので我慢して受けました。大勢の人さまのお世話になり三月二十日に退院が出来、今までは以前と同じように家事が出来るようになり、只々大勢の人さまのおかげと思いきや喜びせて頂き、ありがたさで二杯でございます。

私は、九十才まで現役で、シルバー人材センターの会員として休むことなくお世話になりました。ですが、今、この様にして長い間お休みをいただきましたこと残念に思います。また、局長様はじめ事務局の皆様方のおかげで仕事を頂きました事がとても嬉しく思い、ありがたさで二杯でございます。この年になると、いろいろな不安が頭をよぎりますが体に気を付け自分に合ったことを精一杯働かせていただきたく思います。よろしくお願ひ致します。人の一生は重き荷を背負い遠き道を行くがごとし……ありがたのお言葉です。

会員の  
ひろば

# 私の撮っておきの一枚



『日本の三鳴鳥の1つ! ウグイス』

寺戸町 北川 新造



『清涼』

上植野町 末元 修次



(カット)  
上植野町 谷 英夫



『祭の日』

森本町 南免羅 博計

# 事務局だより

新しく仲間入りした  
みなさん

地域班別、  
平成31年1月～7月入会順

物集女 堀崎 仁子

宮永 邦四郎

櫻井 伸介

寺戸 中山 文雄

房谷 勝

西村 香

清水 満雄

高野 利貞

東 順子

藤井 ひとみ

堀田 由紀子

安永 英明

中村 優

奥村 浩

中尾 充宏

泉 潔

泉 博子

戸田 美恵子

市橋 マサ子

伊藤 妙子

上谷 郁子

五十棲 盈

西村 泰典

谷口 徳雄

橋本 須摩子

金谷 恵里

大窪 憲子

藤岡 啓郎

飯田 貢

植松 俊雄

柏原 多見枝

西川 也寸志

日向町 多見枝

上植野 飯田 貢

物集女 伊地知 莊介

小西 勝之

米田 和年

寺戸 竹内 栄治郎

豊坂 秋子

中井 健司

鈴木 啓四郎

荒尾 愛子

退会されたみなさん

地域班別、  
平成31年1月～7月退会順

森本 野村 宏

野村 宏

小野 義男

河野 茂

木場田 庸二

森井 誠

大島 清子

上澤 きよみ

荒川 重人

目片 明子

藤井 治宏

櫻井 和子

馬場 公子

梶 正子

井上 友次

谷 英夫

田中 巖

三谷 久行

新城 貞幸

小早川 泰乃

秋山 宣

高橋 寿賀子

名引 明弘

奥田 都

河岸 守

大杉 賢祐

栗林 正男

斉藤 徹

野村 宏

小林 義男

河野 茂

木場田 庸二

森井 誠

大島 清子

上澤 きよみ

荒川 重人

目片 明子

藤井 治宏

櫻井 和子

馬場 公子

梶 正子

井上 友次

森本 野村 宏

野村 宏

小野 義男

河野 茂

木場田 庸二

森井 誠

大島 清子

上澤 きよみ

荒川 重人

目片 明子

藤井 治宏

櫻井 和子

馬場 公子

梶 正子

井上 友次

谷 英夫

田中 巖

三谷 久行

新城 貞幸

小早川 泰乃

秋山 宣

## 事務所をリニューアルしました!

昨年度末に事務所内をリニューアルしました。明るい雰囲気になり、よりお話を聞きやすい環境になっていますのでお気軽にお越しください。

### 「トラックが新しくなりました」

本年4月にトラックを購入しました。  
1.25トンのプラットフォームで、  
オートマチック・  
バックモニター付きです。  
安全運転を心がけましょう。



センター南側のフェンスが新しくなりました。古くなり破損していた竹の柵から、アルミのフェンスに交換しました



対面式の低いカウンターになり、話がしやすくなりました

### 会員募集

地域で共に働く仲間を募集しています。会員の皆さまのご近所やお知り合いの方にぜひ声をかけていただき、誘ってみてください。

#### 対象となる方

向日市在住の60歳以上で健康・働く意欲ある方

※入会申込みは、随時受け付けています。詳しくはセンターまでお問い合わせください。

### 会員の就業相談

会員になったが就業の機会が少ない方のために、就業相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

- ◆ 日程：毎月第3水曜日
- ◆ 時間：午後2時～5時の間
- ◆ 場所：センター事務所

### 配分金の改定について

昨年10月から、京都府の最低賃金が856円から882円に改定されました。

これを受け、当センターにおきましても京都府の最低賃金を考慮し、また、発注者様のご理解を得る中で、会員の皆様への配分金最低単価を平成31年4月から880円(改定前860円)に増額いたしました。

今後も、会員の皆様の就労条件の向上に努めます。引き続きよろしくお願ひします。

### シルバー人材センターPRカードの利用

名刺サイズのPRカードを作成いたしました。今後のシルバー人材センターの発展の為にお知り合いの方へ配布のご協力をお願いいたします。カードは事務所に置いてありますのでご自由にお取りください。

#### 会員募集のカード(表面)

60歳以上の健康で働く意欲のある方にお配りください。



#### 仕事依頼のカード(裏面)

仕事の依頼を希望される方にお配りください。



### 事務局からのお願い

事務所の営業時間は、午前8時30分から午後5時15分となっております。通常の連絡事項は、できる限り営業時間内にご連絡いただくようご協力をお願いします。

なお、営業時間外で留守番電話に切り替わっている場合で、緊急連絡が必要になった時は、留守番電話に「お名前」「電話番号」「ご用件」をお入れ下さい。改めてご連絡いたします。

### 今後の行事予定

- ◆ 「シルバーの日 ボランティア清掃」  
令和元年11月予定
- ◆ 「会員親睦研修旅行」  
令和元年11月23日(祝・土) 予定

### あとかぎ

令和の時代になり、はや3か月経ちました。会員の皆様には、暑さに負けずお元気でお過ごしのことと思います。

まだまだ暑い日が続きますが、体調管理に気をつけて、安心、安全な就業を心がけていただきますようお願いいたします。

さて、5月に開催しました当センターの設立30周年記念式典では多くの会員の方に出席いただきありがとうございました。また、一般の方にも参加していただいた平田信也氏の講演会も大盛況のうち無事に終わりました。ご協力いただいた会員の皆様はじめ関係各位に感謝申し上げます。

ところで、2020年東京オリンピックの観戦チケットの抽選が始まりました。会員の皆様は1964年(昭和39年)の東京オリンピックを記憶されている方も多いと思います。重量挙げの三宅選手、マラソンの円谷選手、東洋の魔女と言われたバレーボール女子らが思い浮かびます。来年の日本選手の活躍が今から楽しみです。



事務局長	柴重信
業務係長	大嶋英夫
業務係	中村幹雄
庶務係	片岡法康
	木下恵美子
	上田奈津子